

フロイント産業株式会社

株主通信

2023年2月期 中間

(2022年3月1日~ 2022年8月31日)



株主の皆様へ

グローバル5極体制のもと、「世界中の人々の医療と健康の未来に貢献する」ための基盤が整ってまいりました。

グループ間で『ONE FREUND』の価値観を共有し、世界の人々に必要とされる企業体を目指してまいります。

代表取締役社長

伏島 巖

高水準の受注残高を 今後の業績にしっかりとつなげます

サプライチェーンの混乱や需給逼迫に伴うインフレがグローバルに進行していますが、当中間期は、特に海外市場における機械部門が部材調達の長期化や出荷の遅延などによる影響を大きく受けた結果、営業赤字を計上するに至り、株主の皆様にはご心配をおかけし、大変申し訳なく思っております。

一方で、機械部門における受注活動はグループ各社において好調で、当中間期の受注高は、前年同期比9.3%増の8,409百万円となりました。また、当中間期末の受注残高は同58.0%増の14,275百万円となり、当期第1四半期13,026百万円を超えて過去最高の水準となりました。

この主な理由として、国内市場においては、品質不正問題に端を発するジェネリックメーカーの設備増強の動きがあります。製薬業界が供給責任を果たすための設備の更新や新設が進んでおり、受注案件の大型化につながっております。当中間期末の受注残高の多くは、2024年2月期から2025年2月期にかけての納品予定となっており、今後の業績に貢献してまいります。海外市場では、ブラジルをはじめとした設備投資需要が挙げられます。マクロ環境の不透明さから、過去数年にわたり積み上がっていた潜在的な需要が顕在化している模様です。

グローバルで積み上がった高水準の受注残高について、最も重要なのは、お客様にしっかりと納品し、今後の業績につなげることに尽きます。納品までの期間が長い大型案件を含め、お客様との関係をしっかりと維持し、満足度の高い製品供給に注力してまいります。

グローバル5極体制のもと、 新たな取り組みを加速します

グローバル5極体制がようやく整いました。今後は、『ONE FREUND』の価値観を共有し、グループシナジーの創出に向けて、グループ間の販売面、技術面での連携をより具体的に推進してまいります。

2022年8月、世界最大の工業技術展「ACHEMA(アヘマ)2022」がドイツで開催されました。コロナ禍の夏季休暇時期ということで例年に比べ来場者は少なかったものの、Freund-Vector社とCos.Mec社が出展し、『ONE FREUND』としての連携を外部に発信する初の機会となりました。

ロックダウンで開設が遅れていた上海FCセンターについても、機械装置と添加剤双方のための中国拠点としての活動が始まりつつあります。特に添加剤を海外市場で本格的に展開するための重要な拠点と位置付けておりますので、フロイント産業の技術者を現地に派遣し、同センターの立ち上げを加速してまいります。

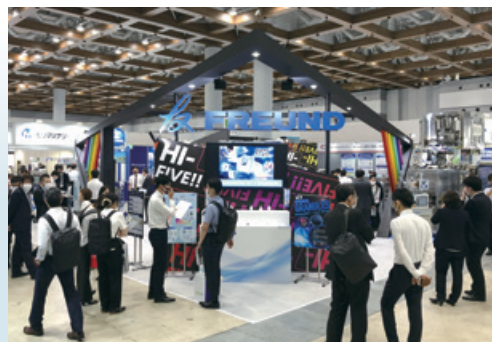
「インターフェックスジャパン2022」に出展しました。

2022年7月13日から15日、医薬品・化粧品の研究・製造に関わる製品・技術・サービスの技術展として日本最大規模の「インターフェックスジャパン」が東京ビッグサイトで開催されました。

24回目となる同技術展では、2021年に上市した錠剤コーティング装置の新製品「HICOATER® HV(ハイコーターハイファイブ。以下、「HC-HV」)」のコンセプトである「ハイファイブ」、すなわち「ハイタッチ」を当社展示ブースのメッセージとしました。

私たちが「HC-HV」に込めた想い—それは、この装置に関わる多くの方々がハイファイブで笑顔になっていただきたいというものです。展示ブースを通じ、当社のソリューションに関わるユーザー様、協力会社様、生活者様、当社従業員など、すべてのステークホルダーの皆様と「ハイファイブ」できるような事業を展開していきたいというメッセージを発信するとともに、「HC-HV」の実機を中心とした展示を行いました。

このほか、連続造粒装置や粉碎・分散装置などの当社の機械装置に加え、測定システムや製造プロセスの省力化・見える化のための新たなソリューション、医薬品添加剤の開発段階品などの展示を行いました。また、「HC-HV」や連続生産、AIとDI(データインテグリティ)、新規製剤用核粒子をテーマにした製品・技術セミナーも実施し、多くのお客様にご参加いただきました。



黒をベースに、7色の差し色を入れ、当社ソリューションの多様さを表現しました。

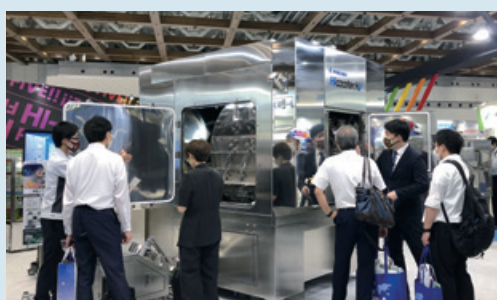
医薬品製造に関わる業界は、コーポレートカラーの白と青などを組み合わせた清潔感を重視したブースが多いなか、当社では、黒をベースとした色使いを「インターフェックス2020」から採用しています。

当時はコロナ禍真っ只中の開催となり、十分な来客が見込めない状況でした。そのような中、新しい展示会スタイルに挑戦しよう！という考えから、実機を一切出展せず、静岡県浜松市にある技術開発研究所とオンラインで展示ブースをつなぎ、機械装置を見ていただく形式をとりました。IoTや自動化など、オンラインソリューションの製品化に注力していたこともあり、従来の「機械装置」という世界観ではなく、ITや先進性をアピールするため、ブースカラーのベースを黒にしました。

今回の「インターフェックス2022」では、さらに、当社のソリューションの多様さを示す、7色の差し色を入れました。来場されたお客様からは、「目立つし、格好良いですね！」「斬新なデザインから、新しいものへ挑戦するスタンスが感じられます」といった感想をいただいています。



「インターフェックスジャパン2022」 多くの皆様との「ハイファイブ」を目指して

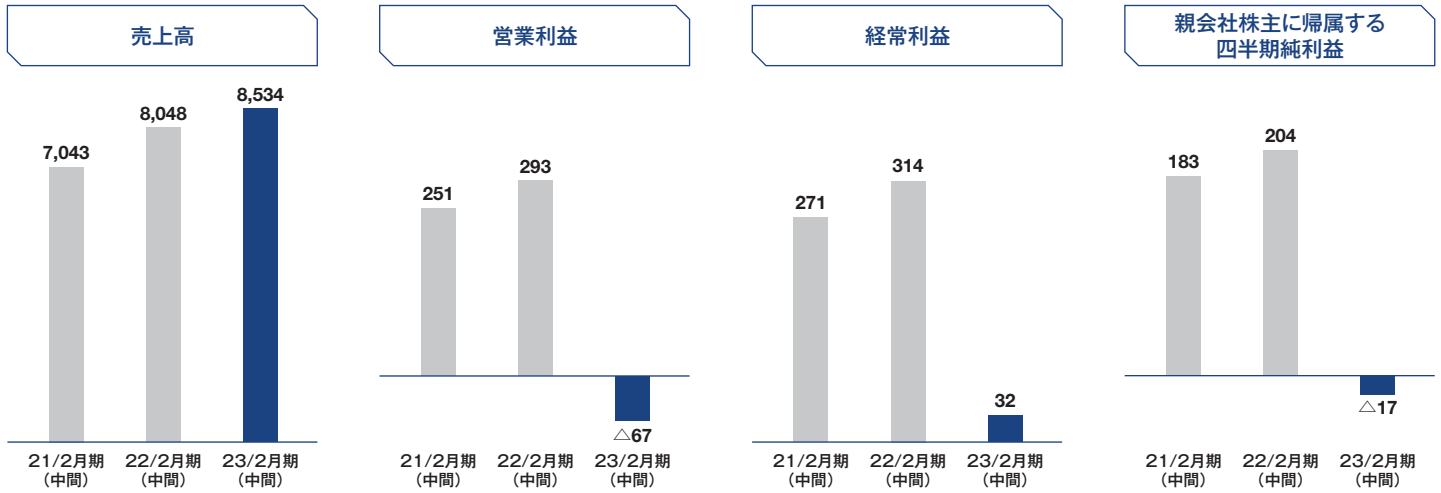


「ハイファイブ」のコンセプトとともに、「HC-HV」を前面に打ち出した当社ブース

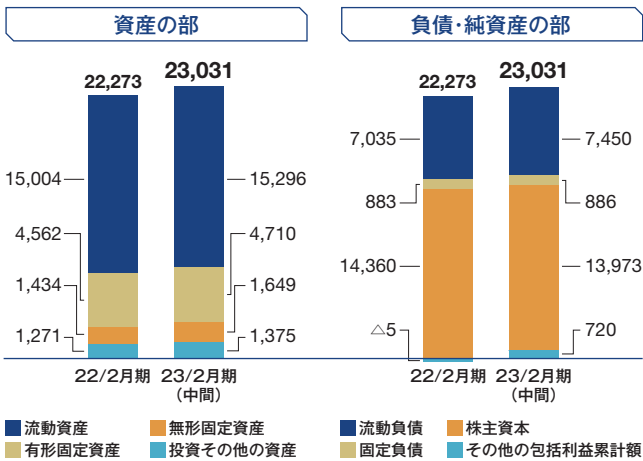


展示ブースを訪れたParle Freund(インド)の経営者たちとの交流を深めました。

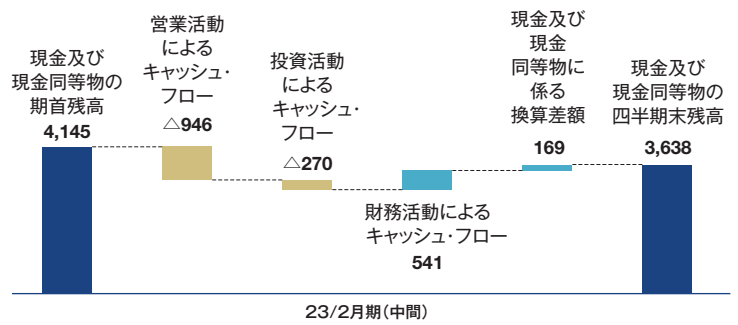
連結損益計算書 (百万円)



連結貸借対照表 (百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書 (百万円)



Review of Operations

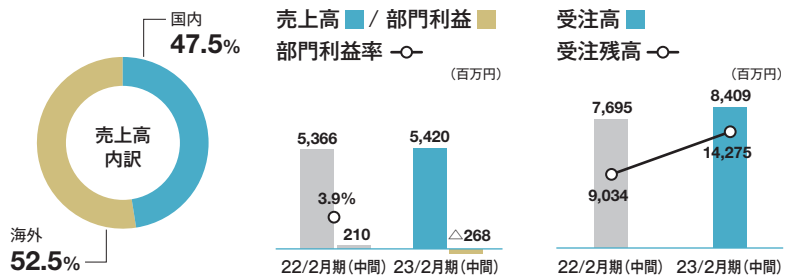
事業概況

機械部門

医薬品、食品、化粧品などの様々な分野向けに、造粒・コーティング装置などを製造・販売

グループ会社

- フロイント産業株式会社
- フロイント・ターボ株式会社
- Freund-Vector Corporation
- Cos.Mec S.r.l.
- Parle Freund Machinery Private Limited

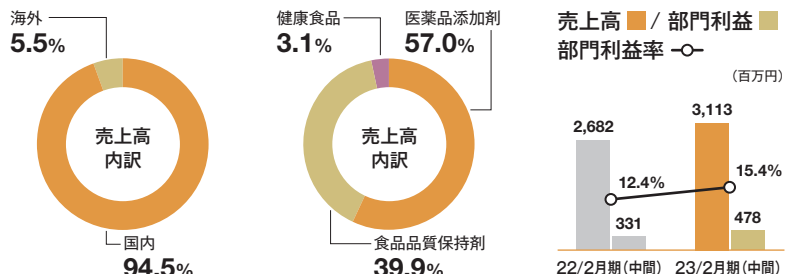


化成品部門

医薬品添加剤、食品品質保持剤、健康食品などを製造・販売

グループ会社

- フロイント産業株式会社



会社概要

商号	フロイント産業株式会社
英文商号	Freund Corporation
設立	1964年4月22日
資本金	10億3,560万円
事業の概要	医薬品、食品、化学等の業界向け造粒・コーティング装置及びプラントエンジニアリングと医薬品添加剤、食品品質保持剤、健康食品等の開発・製造販売
従業員数	482名(連結)

本社所在地	東京都新宿区西新宿6丁目25-13 フロイントビル
ホームページ	https://www.freund.co.jp
グループ会社	【日本】フロイント・ターボ株式会社 粉粒体機械装置の研究開発、設計及び製造・販売 【アメリカ】Freund-Vector Corporation 粉粒体機械装置の開発・製造・販売 【イタリア】Cos.Mec S.r.l. 医薬品等製造機械装置の開発・製造・販売 【インド】Parle Freund Machinery Private Limited 医薬品等製造機械装置の製造・販売 【中国】Freund-Chineway Pharmaceutical Technology Center Co.,Ltd. 中国の医薬メーカーに対する製剤技術サービス

名誉会長

名誉会長 伏島 靖豊

役員

代表取締役社長	伏島 巖
常務取締役	若井 正雄
取締役	本田 稔昭
社外取締役	中竹 竜二
社外取締役	田中 尚
常勤監査役	平野 栄
社外監査役	泉本 小夜子
社外監査役	濱田 和成

Stock Information

株式情報 (2022年8月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	18,400,000株
株主総数	16,596名

大株主の状況

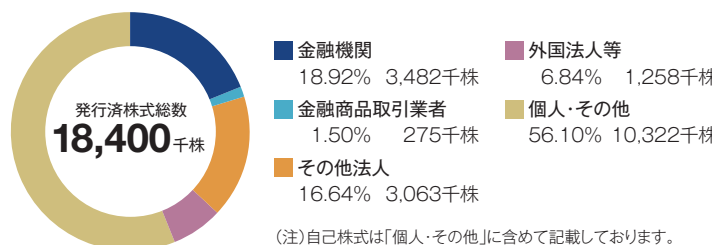
	持株数(千株)	持株比率(%)
(株)伏島揺光社	1,648	9.84
伏島靖豊	1,230	7.35
(株)三菱UFJ銀行	836	4.99
日本マスタートラスト信託銀行(信託口)	792	4.73
(株)三井住友銀行	744	4.44
PERSHING-DIV. OF DLJ SECS. CORP.	736	4.40
(株)大川原製作所	673	4.02
フロイント従業員持株会	422	2.52
(株)静岡銀行	368	2.20
明治安田生命保険相互会社	360	2.15

自己株式1,655千株(9.00%)を保有しております。
持株比率は自己株式1,655千株を控除して計算しております。

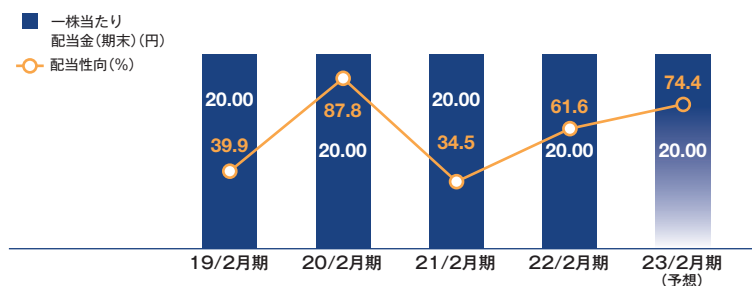
株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
株主確定日	定時株主総会・期末配当金 2月末日 (中間配当を実施するときの株主確定日は、8月31日)
株主名簿管理人 同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	〒183-0044 東京都府中市日鋼町一丁目1番地 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)

所有者別株式分布状況



配当金・配当性向の推移



フロイント産業株式会社

この株主通信に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

○経営企画本部 経営企画部 03(6890)0767 ○URL <https://www.freund.co.jp>

